

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	唐津市唐津中部及び唐 津北部衛生処理セン ター維持運営事業	唐津市	40,000,000	40,000,000	総事業費 46,527,075
2	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	唐津市ごみ処理場維持 運営事業	唐津市	108,992,000	108,992,000	総事業費 171,031,499

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市唐津中部及び唐津北部衛生処理センター維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市	
交付金事業実施場所		唐津市養母田、唐津市呼子町大友	
交付金事業の概要		<p>唐津市では、第2次唐津市総合計画に基づき、持続可能な循環型社会の構築を目指しており、生活環境の保全を実施する唐津中部及び唐津北部衛生処理センターの維持運営にかかる需用費（燃料費、電気料 11か月分）に電源立地地域対策交付金を活用しました。</p> <p>【事業実施期間】 平成28年4月～平成29年2月</p>	
総事業費	46,527,075	交付金充当額	40,000,000
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	40,000,000
交付金事業の成果目標		<p>住民にとって、快適な生活環境が保たれ、安心して日常生活が送れることが最も重要なことです。そのための行政の義務のひとつとして、し尿処理は欠かせないため、本市の中部及び北部における衛生処理センターの維持運営を行うものであり、住民の生活の利便性の向上に寄与し、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。</p>	
交付金事業の成果指標		<p>住民にとって、快適な生活環境が保たれるように安定したし尿処理に取り組んでいます。</p> <p>唐津中部衛生処理センター処理量：20,675 t（直近3か年平均値） 唐津北部衛生処理センター処理量：21,372 t（直近3か年平均値）</p>	
交付金事業の成果及び評価		<p>衛生処理センターの処理量については、唐津中部衛生処理センターが、25年度16,517k1、26年度23,965k1、27年度21,542k1、28年度20,715k1で成果指標値から0.19%の増、唐津北部衛生処理センターは、25年度21,488k1、26年度21,163k1、27年度21,466k1、28年度21,637k1で成果指標値から1.24%の増となっており、安定したし尿の処理が継続して行われており、住民の快適な生活環境が保たれ、安心して日常生活が送れることとなり、住民の衛生環境の向上が図られました。</p>	

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	燃料費	随意契約	佐賀県石油協同組合唐津支部	5,747,126
	電気料	随意契約	九州電力(株)唐津営業所	40,779,949
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成33年度	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
 - (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
 - (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
 - (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市ごみ処理場維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市	
交付金事業実施場所		唐津市北波多岸山	
交付金事業の概要		<p>唐津市では、第2次唐津市総合計画に基づき、持続可能な循環型社会の構築を目指しており、生活環境の保全を実施する唐津市ごみ処理場維持運営にかかる需用費（電気料、固化灰処分費 11か月分）に電源立地地域対策交付金を活用しました。</p> <p>【事業実施期間】 平成28年4月～平成29年2月</p>	
総事業費	171,031,499	交付金充当額	108,992,000
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	108,992,000
交付金事業の成果目標		<p>すべての住民にとって、快適な生活環境が保たれ、安心して日常生活が送れることが最も重要なことです。そのための行政の義務のひとつとして、ごみ処理は欠かせないため、唐津市ごみ処理場の維持運営を行うものであり、住民の生活の利便性の向上に寄与し、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。</p> <p>【第2次唐津市総合計画】 ごみ排出量基準値（平成25年度）：38,323 t ごみ排出量目標値（平成31年度）：33,511 t（△12.6%）</p>	
交付金事業の成果指標		<p>住民にとって、快適な生活環境が保たれるように安定したゴミ処理に取り組んでいます。</p> <p>唐津市ごみ処理場のゴミ処理量：36,884 t（直近3ヶ年平均値）</p>	
交付金事業の成果及び評価		<p>唐津市ごみ処理場のゴミ処理量は、平成25年度36,690 t、平成26年度37,390 t、平成27年度36,571 t、平成28年度36,151 tとなっている。成果指標値から2%の減となっており、安定したゴミ処理が継続して行われており、住民の快適な生活環境が保たれ、安心して日常生活が送れることとなり、住民の衛生環境の向上が図られました。</p>	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
電気料	随意契約	九州電力(株)唐津営業所	64,727,369
固化灰処分費	随意契約	一般財団法人佐賀県環境クリーン財団	106,304,130
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			
無			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		平成33年度	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
 - (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
 - (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
 - (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。